

みどりみらい ぐんじとしのりの議会報告

2002/04/18 Vol. 94 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362
E-MAIL ID / toshigunji@hotmail.com

印西市議会/平成 14 年第 1 回定例会報告 (4)

いつもお世話になっております。印西市議会 (3 月定例会) は、3 月 27 日 (水曜日) で閉会しました。今回は、3 月定例会での予算審議についてご報告をさせていただきます。

広報いんざい 4 月 1 日号にてご存知の通り、平成 14 年度当初予算は以下の原案の通り、議会にて、可決承認しました。

平成 14 年度印西市当初予算の概要について

1. 一般会計 予算規模 195.5 億円 (対 前年度比 1.3% の減少)

2. 一般会計款別歳出予算の概要 (抜粋)

土木費 3,691,280 (千円) / 予算案全体に対して 18.9% / 昨対比 6.0% 増

教育費 3,331,523 (千円) / 17.0% / 24.0% 減少

公債費 2,787,264 (千円) / 14.3% / 2.3% 増

民生費 2,684,904 (千円) / 13.7% / 2.7% 増

衛生費 2,668,781 (千円) / 13.6% / 6.2% 増

+++++
印西市では、予算審議は、1.本議会での「総括質問」、2.各常任委員会への審査付託、3.各委員会にての審査、4.本議会での審査報告、5.討論、6.採決と進んでいます。

私は「文教福祉常任委員会」に所属しておりますので、以下の部門に対する予算審査を3日間の集中審議にて行いました。

文教福祉常任委員会の所掌事務調査権は、以下の部門に及びます。

* 教育委員会 に関すること。

* 保健福祉部 に関すること。

(参考)

* 教育委員会の所掌事務

(小学校・中学校 / 学校管理・教育管理・学校建設に関すること。

幼稚園 / 全般に関すること。

社会教育 / 青少年対策・文化振興・視聴覚ライブラリー・図書館に関すること。

保健体育 / 体育振興・学校給食に関すること。)

* 保健福祉部の所掌に関する部門

(児童福祉課 / 介護福祉課 / 社会福祉課 / 健康管理課 / 国保年金課) の事務事業

以下に「文教福祉常任委員会」での、市当局に対しての私からの主な質問とその回答を掲載させていただきます。

Q 1 平成 15 年度 (来年度) より社会福祉基礎サービス構造の改革により、今までは「措置制度」であった「身体、精神障害者」の方々へのサービスが「支援」という形での「契約」に変わるが、市としてはどのような対応を考えているのか？

- A 1) 市民へのPRをしっかりとしたいと思います。
2) 支援ができる対象業者は5、6社が考えられる。(社会福祉課長)

→ (現在でも多くの問題を抱える)介護保険制度と同じ制度になります。

Q2 放課後児童保育に関する費用について

本年度 4546 万 9 千円 (昨年度 4106 万 8 千円)

- 核家族化の振興や既婚女性の就労の増大等により留守家庭児童が増加しており、これらの児童の健全育成を図る為の施設運営に要する経費。
? 具体的にどこに使われているのか。

- A 1) 現在、市内にある9クラブに運営を委託している。
2) 今年度、原地区に学童保育施設を設立する。(児童福祉課長)

ぐんじとしのりより市民の皆様へ / 学童保育に関して多くの市民の皆様からご意見をいただいております。市長が公約する「子育て支援」は充実しているのか。次回、6月議会で「学童保育」に関する一般質問を行いたいと考えております。皆様からの学童保育に対してのご意見をお寄せ下さい。お待ちしております。

Q3 児童福祉課予算について

児童福祉課予算 本年度 5 億 8788 万 9 千円 (昨年度 4 億 9907 万)

- 育児 / 保育に関して、市民の負担が増えるような施策はどのようなものが考えられるか?

- A 市民の負担が増えるような施策はないと考えている。(児童福祉課長)

ぐんじとしのりより市民の皆様へ / 印西市では、保育園の延長保育について、延長保育を希望していない世帯があることを理由として、料金の徴収を行う考えを示しました。これを市民への負担増といわずして何というのでしょうか? (この件は改めて、皆様にご報告して参りたいと思います。)

Q4 語学指導を行う外国人青年招致事業 本年度 2041 万 6 千円(昨年度 1446 万 3 千円)

- 小・中学校に外国人英語指導女子を派遣し、小・中学校の英会話能力の向上及び国際理解教育の一層の推進に要する経費。

? 本当にこの事業は必要なのだろうか?)

- A 小さいうちから話す、耳から聞く事は大事である。(教育長)

ぐんじとしのりより市民の皆様へ / 市からの回答に関して、事業への疑問を以下の通り、投げかけました。「学校週5日制が始まり授業日数が減る中でこの事業は本当に必要なのでしょうか? 勿論、私も英語の必要性は理解していますし、市の説明もなるほどと思います。しかし、ほんのわずかな時間ではあまり意味をもたないと思います。例えば、市をあげて学校での『総合学習の時間』に英語に取り組むというのであれば話は別ですが。(学習時間が減る中で)今、大切なのは、日本の文化、歴史、地理、社会等を理解し、そして正しい日本語、美しい日本語を学ぶ事だと思います。」
皆様はどのようにお考えになりますか?

いつもご声援、ご支援ありがとうございます。次回も引き続き3月議会のご報告を中心にさせていただきます。この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。あるべき市政の姿を求めて皆様と考えていきたいと思っております。よろしく願い申し上げます。
ぐんじとしのり

